

地震お見舞い

飯田高校同窓会様、

日本は、1000年に一度という、もの凄い地震と大津波に襲われ、東北地方は大きな被害を被った様子、NHKの国際放送で知りました。

いきなり、大きな津波が長閑な田園風景を襲っていく様子の実況放送を見せられ、その先を走る自動車を見ながら、何とかならぬものかと心ふるえる思いでした。

心よりお見舞い申し上げます。

また、不幸にも亡くなられた方に心よりお悔やみ申し上げます。

長野県も大きな揺れに見回れたとのこと、故郷の兄弟、日本に滞在中の娘により知らされました。

その上北部では別の地震に襲われたとのこと、大変でした。家を無くされて避難生活を強いられて居る方も多数おいでの様子、お見舞い申し上げます。

飯田方面は目立った被害は無かったようですが、どなたもが今までに無い大変な経験をなさったと聞きます。

どうか、正常な状態に早く戻れることをお祈りいたします。

そして、今は、福島原子力発電所のトラブルで皆が不安な状態に置かれていることでしょう。毎日、ハラハラしながらその対応を見ていますが、一日も早くコントロール下に置かれる事を祈ります。

原子力はすばらしい力ですが、一旦コントロール出来なくなると恐ろしい災害になります。人類が、この力を自由に使えるようになるにはまだ時間がかかりそうに思えます。

先月、送れなかった故郷への便りを今月送ろうと考えていましたが、こんな状態の時、選べる写真が見あたりません。

また、なんと書いて良いかも分かりませんので、心が落ち着いてから、改めてこの空白を埋めたいと思います。

どうか、皆様、無理をしないで、安全第一にお過ごし下さい。

カルガリー

塩澤千秋

March 17, 2011